



BLSOフロバイダーコース 2026 in 北海道大学病院



ホッピーくん

『妊産褥婦・新生児への対応法を医療者のBasicに』

日時 : 2026年 9月12日 (土) 8:30~17:00 (予定)
会場 : 北海道大学病院 札幌市北区北14条西5丁目
主催 : HOPPIE (北海道周生期医療救急支援の会)
共催 : 札幌市
NP0法人周生期医療支援機構 (OPPIC)
対象 : 病院前産科救急に関わる救急隊員、救急救命士、
救急科医や家庭医、看護師、助産師など
定員 : 18名
参加費 : 15,000円 (認定料含む)

Basic Life Support in Obstetrics (BLSO) は、日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急隊、救急救命士、救急科の看護師・医師・家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

- ・産科疾患の見落としを避ける
- ・周産期施設以外での分娩を避ける
- ・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、チーム医療の推進にも着目した症例検討を行う1日コースです。受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると、米国家庭医療学会とALSO-Japanが認定する3年間有効の認定証が発行されます。今回の講習会を通じて、周産期についての知識を深め、病院前、救急外来、周産期で顔の見える関係を築きましょう。

募集期間 : 2026年 6月 22日 (月) ~ 7月13日 (月)
申し込み方法 : 下記のフォーム、
またはQRコードからお申し込み下さい
<https://forms.gle/Lnu3nDRBPYUyahje9>



お問い合わせ先 :

北海道大学病院 婦人科 松宮 寛子 hirokom601204@pop.med.hokudai.ac.jp

スケジュール（予定：変更の可能性あり）

時 間	内 容
8：30～	受付
8：45～ 9：00	オープニング
9：00～10：20	分娩介助
10：30～11：20	新生児蘇生
11：30～12：00	妊産婦ケアの安全性（講義）
12：00～13：00	女性傷病者対応
13：40～14：00	筆記試験
14：00～14：30	チームパフォーマンス（実技試験）
14：30～15：10	症例検討
15：20～16：20	車内分娩
16：20～16：40	4本の柱
16：40～17：00	クロージング

使用テキスト（事前学習に必要です）

下記のテキストをご用意ください

- ・日本版救急生成ガイドライン2020に基づく、新生児蘇生法テキスト第4版（監修：細野 茂春 発行：メジカルビュー）
- ・病院前救護のための産科救急トレーニング－妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法（監訳：新井 隆成 発行：中外医学社）

HUG×AIで学ぶ災害時の母子・要配慮者支援

日時：2026年9月13日（日） 9:30～12:30（予定）

場所：北海道大学病院 札幌市北区北15条西7丁目

参加費：無料 募集人数：30人程度

対象者：医療・福祉・教育・保育・行政などの支援者（医療知識は問われません）

申し込み：下記フォーム、またはQRコードからお申し込み下さい

<https://forms.gle/pFwXdxnsypfrwImb9>

募集期間：2026年8月30日（日）まで

お問い合わせ先：北海道大学病院 産科 齊藤良玄

m010067d@yahoo.co.jp

* 本研修会は、助産実践能力習熟段階Ⅲ認証更新要件である「選択研修」に該当します

オプション
コース

